

職業講話(第二中学校)

とき	令和5年2月9日(木) 13:45~15:15
ところ	沼津市立第二中学校 音楽室
対象	1年生(29名)
沼津警察署	
	<p>私が警察官になりたてだった30年以上前は、約300人職員がいるうちの3人ぐらいしか女性がいなかったこともあり、女性に関係する犯罪が起こる度に、頻りに現場に呼ばれる場面がありました。現在では、350人のうち30人ぐらいに女性が増えてきていますが、それは女性が必要とされる場面が増えてきたことが理由です。痴漢やDVの犯罪など、被害者の話を聞くときは男性よりも女性の方が話しやすい点、女性専用の留置所では、女性が見張り役として必要になる点などが挙げられます。平成11年に男女共同参画社会基本法が制定されてから、警察署でも働きやすい職場づくりを積極的に進めています。</p>
沼津市子育て支援課	
	<p>私は元々子供が好きで、子供と関わる仕事を目指していました。その中で、なぜ保育士の仕事を選んだのかというと、子供と長く関わりたいと思ったからです。保育士の言動は子供に与える影響が大きく、人間性を育てる、責任のある仕事だと自負しています。男性保育士は、力仕事などで他の職員から頼られることもありますし、体力面でも思い切り身体を動かして、子供たちと遊ぶことができます。以前では保育士は保母さんと呼ばれることもあり、女性が就くイメージが強い職業でしたが、最近ではイクメンという言葉があるように、男性が育児に関心を持ちやすい環境ができていくことが、男性保育士が増えている要因かと思います。</p>
(有)サンディオス	
	<p>デザインとは、まず相手(依頼主)を知り、こちらに何を求めているのかを明らかにし、正しい情報を伝える仕事だと思っています。仕事の結果が目に見える形で残り、難しいテーマに取り組み、乗り越えた時の達成感がやりにきに繋がります。この仕事は資格もいらず、年齢や性別関係なく服装や髪型も自由です。パッケージなどのデザインをする上では、例えば男性は固いデザイン、女性はやわらかいデザインが得意ということもありますが、性別で長所や欠点などはありません。</p> <p>これからの10年で、社会はめまぐるしく変わります。みなさんはその変化に対応できるように、今の積み重ねを大事にしてください。</p>